

ふじやまだより

第64号

発行
2008年
4月15日

本郷ふじやま公園
運営委員会

ホームページhttp://www.k5.dion.ne.jp/~h_fuji_p

おかげさまで公園は5周年を迎えました

端午の節句 元気に泳ぐ鯉のぼり

端午の節句には、古民家ではこどものすこやかな成長を願って、今年も兜、鍾馭様や金太郎の人形を4月16日(水)から5月19日(月)まで飾ります。また、中庭には鯉のぼりを揚げます。古民家に来てゆっくりとした気持ちで新緑の風に吹かれながら鯉のぼりの歌を口ずさんでみませんか。



やねより たかい こいのぼり
おおきい まごいは おとうさん
ちいさい ひごいは こどもたち
おもしろそうに およいでる

1. 葦(いらか)の波と雲の波、
重なる波の中空(なかぞら)を、
橘(たちばな)かおる朝風に、
高く泳ぐや、鯉のぼり。

2. 開ける広き其の口に、
舟をも呑(の)まん様見えて、
ゆたかに振(ふる)う尾鰭(おひれ)には、
物に動ぜぬ姿あり

3. 百瀬(ももせ)の滝を登りなば、
忽(たちま)ち竜になりぬべき、
わが身に似よや男子(おのこご)と、
空に躍るや鯉のぼり 文部省唱歌



◆◆◆ 平成20年月2月 来園者数 団体・グループ来園状況 ◆◆◆

来園者数 2525名

(来園日)	(団体名)	(人数・内数)
3日(月):	小菅ヶ谷地域ケアプラザ	15名
8日(土):	ネクサスコート本郷台	10名
9日(日):	老健あさひなディケア	11名
9日(日):	ネクサスコート港南台	9名
11日(火):	老健あさひなディケア	13名

(来園日)	(団体名)	(人数・内数)
12日(水):	日野小学校3年生	74名
12日(水):	ネクサスコート本郷台	7名
13日(木):	ネクサスコート本郷台	8名
16日(日):	ボーイスカウト ビーバー隊99団	11名
16日(日):	老健あさひなディケア	13名
27日(木):	特養陽のあたる丘みその	3名

盛会だった昔の暮らしと遊び・花見会

満開の桜の下、五周年記念行事に地元の方を初め、約千人のお客様が参加されました。



お釜で炊いたご飯の昔の食事
おいしそうー



古民家の寺子屋では習字
で自分の名前のお稽古。



椎茸、手工芸品や版画など、
たくさんのお店がならびました



竹細工のお店にはおおぜいの
こどもたちが集まっていました



江戸時代にいたシャボン玉屋
さんが出現

古民家Q&A 石臼

Q：古民家主屋土間にある石臼の製粉能力は？

A：石臼はいろいろな穀物を磨り潰して粉にする道具です。固定した下臼と心棒を軸に回転する上臼とからなり、上臼の投入孔から穀類を投入し、上下両臼の接触面に作られた歯の摩擦によって製粉などを行います。上臼には材料を入れるへこみと側面に挽き木を取付ける穴があります。飛鳥時代に伝えられ古くは薬剤、貝殻の絵の具や製茶に用いられました。石工の技術の進歩により江戸時代の元禄年間から一般農家でも使用されるようになり、主に米・麦の製粉に活躍しました。石臼の回転方向は反時計方向で、2～3秒で1回転させます。お米ならば1時間で約2kgを粉にすることが出来ます。



アブラナ

ふじやま公園の植物



アブラナは菜の花、菜種ともいわれている。菜の花はアブラナ属植物全般の花の呼称として使われることもある。油料系植物として、またナバナ（菜花）として野菜としても栽培される菜の花は、元来は丈夫な植物で、川原や荒れた土地にも繁茂する。春、一面に広がる菜の花畑は壮観。菜種は薬味などに用いられる。また蕾の時期の若い芽の部分（菜花）は、ゆがくなどして食用にされる。

本郷ふじやま公園の魅力に関するアンケート結果の概要(その1)

本年 1 月に本郷ふじやま公園の部会員を対象にして実施いたしました公園の魅力に関するアンケートについては多数の部会員からのご協力を戴きました。ありがとうございました。アンケートの主な結果をお知らせします。回答状況は次の通りです。

回答数：49 人(発送数 147 人分に対して回答率 33%)

回答の男女の内訳：男性・26 人、女性・23 人

公園の魅力：複数回答で 98 項目が挙げられました

回答内容は多岐に亘りましたが大別すると古民家に関わる項目が 28 項目、里山や竹林など自然に関わる項目が 34 項目、行事、体験教室、色々な作業、ボランティア同士の語らいなどボランティア活動に関わる項目が 32 項目でした。古民家に関わる項目には「自然に囲まれている、茅葺屋根、古民家のたたずまい、静けさ、癒される、昔を思い出す、懐かしさを覚える」などです。里山に関わる項目には「身近な緑豊かな自然、色とりどりの四季のうつろい、竹林の美しさ、富士山や丹沢に眺め」などがあげられています。ボランティア活動に関する項目には「農作業、里山整備作業、物づくりの体験が出来ることとこれらの間の楽しい語らい、活発な活動と様々の経験者が居る」ことなどです。

部会員からご指摘いただいたこれらの「公園の魅力」は、ふじやまだよりなどを通じて市民の皆さんへ積極的に P R するよう努めたいと思います。魅力以外の事項は次号お知らせします。



『いろり辺雑記』から (原文のまま)

ぼくは、はじめてきました。昔の家は、人の力で作っているけれど、今はきかいやいろいろなどうぐをつかってやっている。昔はきかいがなくて人の力で作っていたからすごいと思いました。ふるくても昔の家はいいな、と思いました。



平成 20 年 5 月度公園活動予定

部会・事項	日 時	部会・事項	日 時
事務局会議	9日(金)	古民家歴史部会 部会	25日(日)
農芸部会 部会	19日(月)	古文書解読勉強会	4日(日) 25(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	1日(木)
里山部会 作業	10日(土)17日(土)	特別講演会	18日(日)
	25日(日)	囲炉裏守	6日(日)10日(木)
工作棟部会 部会	28日(水)	囲炉裏焚き	20日(日)
子ども工作準備	適時		
クリーンアップ	6日(火) 20日(火)	ふじやまだより編集会議	11日(日)
ホームページ制作打合せ	10日(土)	印刷	14日(水)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
作って遊ぼう～ 子ども工作の日	5月18日(日) 10時～12時 13時～15時	野菜で版画作りをします。	無料	当日受付 10時～11時 13時～14時
押し花	5月29日(木) 13時～16時	5月の花でデザイン額を作る。 18cm×10cm	2,000円	5月15日(木)
押し絵	6月10日(火) 6月24日(火) 7月1日(火) 10時～12時	七夕さま。	1,500円	5月25日(日)
伝統工芸「鎌倉 彫」を彫る (全三回)	6月12日(木) 6月19日(木) 6月26日(木) 10時～ 12時30分	18cmの平皿に‘アジサイ’を彫り ます。	2,000円	5月31日(土)
布細工	6月17日(火) 6月25日(水) 13時～ 16時30分	笹舟とかえるを和布で作ります。	1,000円	5月30日(金)
刺し子	6月26日(木) 13時～16時	ポーチ 20cm×15cm。	1,200円	5月28日(水)
粘土工芸	6月27日(金) 13時～16時	粘土で花のブローチ(春のワル ツ)を作ります。	500円	6月10日(火)
里山の そば打ち塾	6月28日(土) 10時～12時	新緑の里山でそば打ちをして楽 しんでみませんか。	700円	6月10日(火)

(1) 持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：12名。応募者多数のときは抽選。

(3) 応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

・ ・ ・ お知らせ ・ ・ ・

1) 開園5周年記念特別講演会

テーマ「開港前夜の鎌倉郡の人々・・・江戸湾・三浦半島の海防と村々・・・」

日時：5月18日(日) 13:30～15:30 場所：栄区公会堂第一会議室

講師：横浜市歴史博物館 斉藤司 学芸員

申し込み：往復はがきで 記念特別講演会と記入して、本郷ふじやま公園宛に

締め切り：4月20日(日) 100名(応募多数の場合は抽選) 入場 無料

「小岩井家文書に残されている江戸内海防備のため、三浦半島での人足の手配や
物資の調達状況を軸とし近隣の村々の様子を語っていただく。」

・開館時間 : 9:00～17:00 ・入館料：無料
・休館日 : 5月7日(水)
・クリーンアップ作業：5月6日(火) 20日(火) 10時～11時



◆本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL:896-0590 FAX:896-0593

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ。